

ポータブルICオーディオプレーヤー  
**Network Walkman**

---

## 取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。



電気製品は安全のための注意事項を守らないと、  
火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の  
取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みの  
うえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、  
いつでも見られるところに必ず保管してください。



**NW-E7/E10**



# 危険

# 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。  
しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、  
火災や感電などにより人身事故になることがあります危険です。  
事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。



## 安全のための注意事項を守る

5～7ページの注意事項をよくお読みください。製品全般の注意事項が記載されています。

## 定期的に点検する

1年に1度は、ACパワーアダプター部のプラグ部とコンセントの間にほこりがたまっていないか、故障したまま使用していないか、などを点検してください。

## 故障したら使わない

動作がおかしくなったり、キャビネットやACパワーアダプターなどが破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口へ修理をご依頼ください。

## 万一、異常が起きたら

変な音・においがしたら、  
煙が出たら



- ① ACパワーアダプターで  
使用中の場合は、コンセントから抜く
- ② お買い上げ店またはソニーサービス窓口へ修理を依頼する

## 警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



### 危険

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。



### 警告

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。



### 注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

## 注意を促す記号



火災



感電



破裂

## 行為を禁止する記号



接触禁止



禁止



分解禁止



ぬれ手禁止

### 電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

### 付属のソフトウェアについて

権利者の許諾を得ることなく、本機に付属のソフトウェアおよび取扱説明書の内容の全部または一部を複製すること、およびソフトウェアを賃貸することは、著作権法上禁止されております。

本機に付属のソフトウェアを使用したことによって生じた金銭上の損害、逸失利益、および第三者からのいかなる請求等につきましても、当社は一切その責任を負いかねます。万一、製造上の原因による不良がありましたらお取り替えいたします。それ以外の責はご容赦ください。

本機に付属のソフトウェアは、指定された装置以外には使用できません。

本機に付属のソフトウェアの仕様は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

本機に付属していないソフトウェアを使用した際の動作は保証しておりません。

Program © 2001 Sony Corporation

Documentation © 2001 Sony Corporation

- OpenMGおよびそのロゴはソニー株式会社の商標です。
- WALKMANはソニー株式会社の登録商標です。
- 本機はドルビー・ラボラトリーズの米国および外国特許に基づく許諾製品です。
- Microsoft、WindowsおよびWindows Mediaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標、または商標です。
- その他、本書で登場するシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中では™、® マークは明記していません。

# 目次

△危険・△警告・△注意 .....	5
こんなことができます .....	8
本機の主な特長 .....	9
準備1：付属品を確かめる .....	10
シリアルナンバーについて .....	10
準備2：充電式電池を充電する .....	11

## 基本的な使いかた

パソコンから本機に音楽を 転送する(チェックアウト) .....	12
再生期限付きの曲(タイムアウトコンテ ンツ)の再生について .....	13
ネットワークウォークマンで音楽を聞く .....	14
その他の操作 .....	15
表示窓の見かた .....	15

## 進んだ使いかた

音質や音量を調整する .....	16
低音を強調する(MEGA BASS) .....	16
音もれを抑える (音量リミット・AVLS) .....	16
繰り返し聞く(REPEAT) .....	17
誤操作を防ぐ(ホールド機能) .....	17

## その他

使用上のご注意 .....	18
ご注意 .....	18
お手入れについて .....	18
本機を廃棄されるときのご注意 .....	19
故障かな?と思ったら .....	20

リセットするには .....	20
こんなときは .....	20
用語解説 .....	24
各部のなまえ .....	25
主な仕様 .....	25
索引 .....	26
保証書とアフターサービス .....	裏表紙

この取扱説明書では、ネットワークウォークマン本体の操作について説明しています。  
付属のOpenMG Jukeboxソフトウェアについては、別冊の「OpenMG Jukebox取扱説明  
書」をご覧ください。



この製品はニッケル水素充電式電池を内蔵しています。

**漏液、発熱、発火、破裂**などを避けるため、必ず下記の注意事項をお守りください。

#### 指定以外のACパワーアダプターを使わない

充電するときおよび家庭用電源で使用するときは、必ず指定のACパワーアダプターとUSBクレードルを使用してください。

破裂や電池の液漏れ、過熱などにより、火災やけが、周囲の汚損の原因となります。



#### 火の中に入れない



#### 分解しない

感電の原因となります。充電電池の交換、内部の点検および修理はお買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご依頼ください。

ただし、廃棄時には19ページの手順に従って内蔵の充電電池を取りはずし、リサイクルにご協力ください。



分解禁止



#### 火のそばや炎天下などで充電したり、放置しない



#### USBクレードルにコイン、キー、ネックレスなどの

#### 金属類を置かない

USBクレードルの端子が金属とつながるとショートし、発熱することがあります。



### 充電式電池が液漏れしたとき

充電式電池の液が漏れたときは素手で液をさわらない

液が本体内部に残ることがあるため、テクニカルインフォメーションセンターまたはソニーサービス窓口にご相談下さい。

液が目に入ったときは、失明の原因になることがあるので目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師の治療を受けて下さい。

液が身体や衣服についたときも、やけどやけがの原因になるので、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときには医師に相談して下さい。

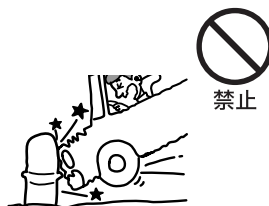
そのときに異常がなくても、液の化学変化により、時間がたってから症状が出てくることもあります。



下記の注意事項を守らないと**火災・感電**により**大けが**の原因となります。

### 運転中は使用しない

- 自動車、オートバイ、自転車などの運転をしながらヘッドホンやイヤホンなどを使用したり、細かい操作をしたり、表示画面を見ることは絶対におやめください。交通事故の原因となります。
- また、歩きながら使用するときも、事故を防ぐため、周囲の交通や路面状況に充分にご注意ください。



### 内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因になります。

万一、水や異物が入ったときは、すぐにACパワーアダプターをコンセントから抜いて、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご相談ください。



### 雷が鳴りだしたら、電源プラグに触れない

感電の原因となります。





下記の注意事項を守らないと**けが**をしたり周辺の**家財**に**損害**を与えたりすることがあります。

ぬれた手でACパワーアダプターをさわらない

感電の原因となることがあります。



大音量で長時間続けて聞きすぎない

耳を刺激するような大きな音量で長時間つづけて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。とくにヘッドホンで聞くときにはご注意ください。呼びかけられて返事ができるぐらいの音量で聞きましょう。



はじめからボリュームを上げすぎない

突然大きな音が出て耳をいためることがあります。

ボリュームは徐々に上げましょう。とくに、ヘッドホンで聞くときにはご注意ください。



通電中のACパワーアダプターや製品に長時間ふれない

長時間皮膚がふれたままになっていると、低温やけどの原因になることがあります。



本体やUSBクレードル、あるいはACパワーアダプターを布団などでおおった状態で使わない

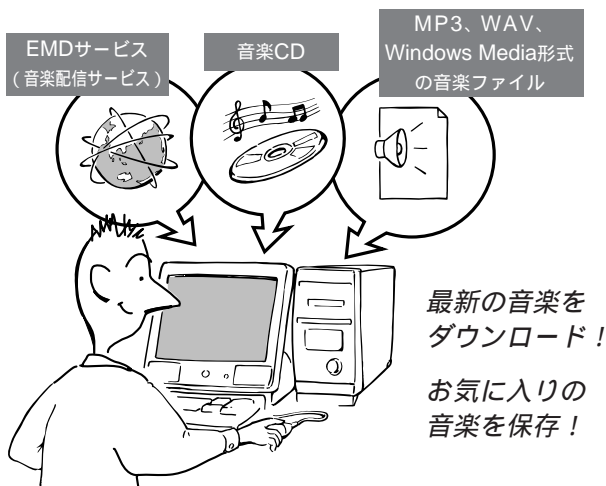
熱がこもってケースが変形したり、火災の原因となることがあります。



# こんなことができます

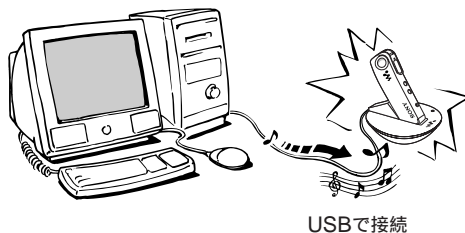
本機は、パソコンと接続して本機内蔵のフラッシュメモリーに記録したデジタル音楽データを、手軽に持ち運んで楽しめるポータブルICオーディオプレーヤーです。

## 1 パソコンに 音楽を保存



## 2 ネットワーク ウォークマンに転送

音楽データをチェックアウト！



## 3 音楽を持ち出して 聞こう！





## 本機の主な特長

- 小型軽量サイズで、振動にも強く、優れた携帯性。
- 内蔵ニッケル水素電池で約11時間の連続再生。
- NW-E7：内蔵フラッシュメモリーに、約60分、約80分または約120分\*の音楽の記録・再生が可能。  
NW-E10：内蔵フラッシュメモリーに、約120分、約160分または約240分\*の音楽の記録・再生が可能。
- 付属の専用ソフトウェアOpenMG Jukebox\*\*を使って、音楽CDを高音質・高圧縮のATRAC3形式でパソコンのハードディスクに録音。
- パソコンと本体は専用USB接続ケーブルとUSBクレードルで接続、データを高速転送。
- バックライト付き液晶ディスプレイ。
- 操作が簡単なジョグレバーを採用。

\* 記録時のビットレートにより異なる。それぞれ132kbps、105kbps、66kbpsで記録した場合

\*\* SDMI ( Secure Digital Music Initiative ) の規格に準拠した著作権保護技術「OpenMG」の搭載により、著作権者の意志に沿った音楽データの記録、再生が可能です。

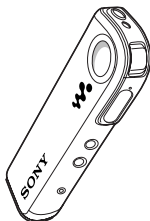
### ■ご注意

- あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断では使用できません。
- 本製品およびパソコンの不具合により、録音やダウンロードができなかった場合および音楽データが破損または消去された場合、データの内容の補償については、ご容赦ください。

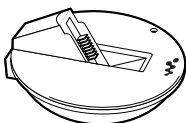
# 準備1：付属品を確かめる

箱から出したら、付属品がそろっているか確認してください。

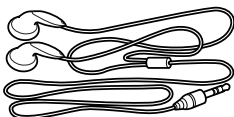
- ネットワークウォークマン本体(1)



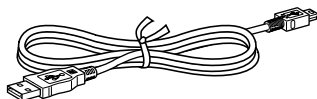
- USBクレードル(1)



- ヘッドホン(1)



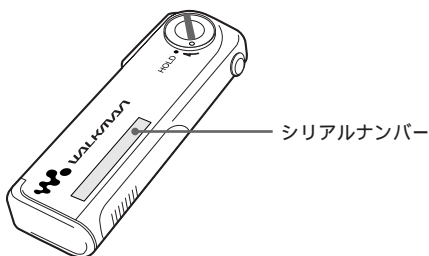
- 専用USB接続ケーブル(1)



- ACパワーアダプター(付属USBクレードル用)(1)
- キャリングポーチ(1)
- CD-ROM(1)
- NW-E7/E10取扱説明書(1)
- OpenMG Jukebox取扱説明書(1)
- 保証書(1)
- カスタマー登録のお願い(1)
- ソニーご相談窓口のご案内(1)

## シリアルナンバーについて

カスタマー登録の際に本機のシリアルナンバーの入力が必要となります。シリアルナンバーは本体上の下図の位置に印刷されています。



# 準備2：充電式電池を充電する

お買い上げ時には、まず内蔵充電式電池を充電してください。

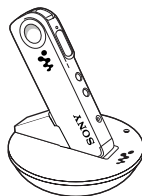
コンセントにつないで使う場合も、下記と同じようにACパワーアダプターを接続してください。充電中も本機を使用できますが再生(14ページ)をすると、その間は充電は中断されます。また、パソコンとの接続中は本体ボタンは操作できません。

## 1 本体をUSBクレードルに取り付ける

### ■ ご注意

必ずイラストの矢印の向きに取り付けてください。

USBクレードル

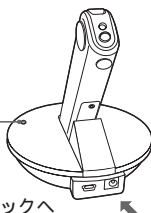


## 2 ACパワーアダプターをつなぐ

付属のACパワーアダプターをUSBクレードルのDC IN ジャックにつないでから、もう一方をコンセントにさしこみます。

BATTERY CHARGEランプ

DC IN ジャックへ



コンセントへ

USBクレードルのBATTERY CHARGEランプが点灯し、充電が始まります。

充電時間は約5時間です。充電が完了すると、BATTERY CHARGEランプが消えます。

### ■ ご注意

- 充電は周囲の温度が0～35℃の環境で行ってください。
- 充電中に再生を行うと充電は中断し、BATTERY CHARGEランプが消えます。(コンセントからの電源で再生は続けられます。)再生を停止すると、再びBATTERY CHARGEランプが点灯し、充電を開始します。ただし、パソコンとの接続中は再生できません。

### 電池の持続時間

約11時間(連続再生時)

### 電池残量の表示について

ご使用中、表示窓(15ページ)の電池残量表示でお知らせします。



電池残量が少なくなりました。

電池を充電してください。

# パソコンから本機に音楽を 転送する(チェックアウト)

## 1 付属のOpenMG Jukeboxソフトウェアをパソコンにインストールし、Jukeboxに音楽データを取り込む

詳しくは別冊の「OpenMG Jukebox取扱説明書」をご覧ください。

### ■ご注意

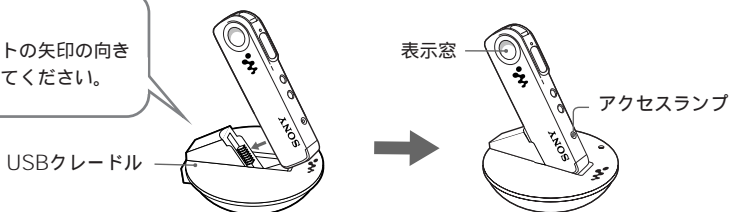
本機を初めてパソコンに接続するときは、接続前に、必ず付属のCD-ROMを使用して「OpenMG Jukeboxソフトウェア」と「NW-E7/E10用のドライバ」をインストールしてください。既にOpenMG Jukeboxがインストールされている場合も、必ずNW-E7/E10用のドライバをインストールしてから本機をパソコンに接続してください。

## 2 本機をパソコンに接続する

### ① 本機をUSBクレードルに取り付ける

#### ■ご注意

必ずイラストの矢印の向きに取り付けてください。



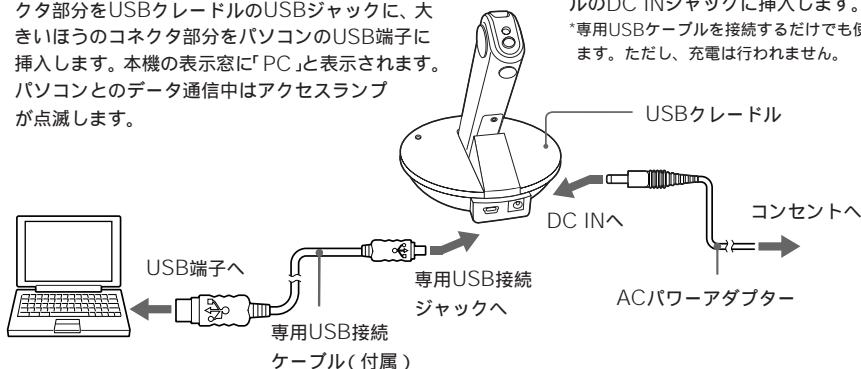
### ③ 本機とパソコンをつなぐ。

付属の専用USB接続ケーブルの小さいほうのコネクタ部分をUSBクレードルのUSBジャックに、大きいほうのコネクタ部分をパソコンのUSB端子に挿入します。本機の表示窓に「PC」と表示されます。パソコンとのデータ通信中はアクセスランプが点滅します。

### ② ACパワーアダプターをつなぐ\*。

付属のACパワーアダプターをコンセントにつないでから、USBクレードルのDC INジャックに挿入します。

\*専用USBケーブルを接続するだけでも使えます。ただし、充電は行われません。



■ご注意

- ・アクセスランプの点滅中はUSBケーブルを抜いたり、本体をUSBクレードルから外さないでください。転送中のデータが破壊されることがあります。
- ・1台のパソコンに2台以上のUSB機器を接続した場合の動作保証はいたしかねます。
- ・USBハブ、またはUSB延長ケーブルをご使用の場合の動作保証はいたしかねます。必ず、付属の専用USB接続ケーブルのみで接続してください。
- ・同時にお使いになるUSB機器によっては、正常に動作しないことがあります。
- ・初めてパソコンに接続したときのみ、USBドライバのインストールの画面が表示されます。画面の指示に従ってください。
- ・パソコンに接続しているときは、本機の操作はできません。本体で再生中にパソコンにつないだUSBクレードルに取り付けると再生は止まり、表示窓に「PC」と表示されます。
- ・パソコンに接続した本機の内蔵メモリーの内容をWindowsのエクスプローラで表示することはできません。

## 3 音楽データを本機に転送する(チェックアウト)

操作の方法は別冊の「OpenMG Jukebox取扱説明書」をご覧ください。



チェックアウトした音楽データをパソコンに戻す方法(チェックイン)については、別冊の「OpenMG Jukebox取扱説明書」もしくはOpenMG Jukeboxのオンラインヘルプをご覧ください。

### 再生期限付きの曲(タイムアウトコンテンツ)の再生について

インターネット配信(EMDサービス)には、再生期限がついているものがあります。

再生期限付きの曲を再生すると、タイムアウトコンテンツ表示(15ページ)が点灯します。

期限切れ後にその曲を再生しようとすると、タイムアウトコンテンツ表示が点滅し、しばらくすると次の曲が再生されます。

再生期限を過ぎた曲は、本機をパソコンに接続すると自動的にチェックインされます。

再生期限が過ぎた曲は、OpenMG Jukebox上での再生はできません。また、本機へのチェックアウトもできません。必要に応じて削除してください。

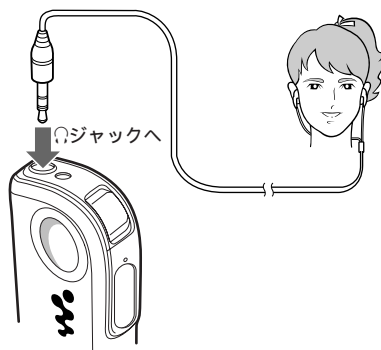
# ネットワークウォークマンで音楽を聞く

内蔵の充電式電池は、あらかじめ充電しておいてください(11ページ)。

## ■ご注意

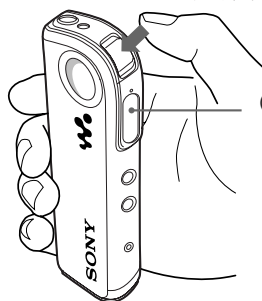
本機を操作するときはパソコンとの接続をはずしてください。

## 1 ヘッドホンをつなぐ

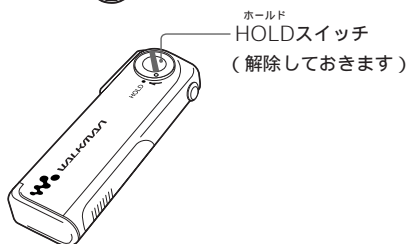


## 2 再生する

- ① ▶■(再生/停止)  
ジョグレバーを押す。



- ② ボリューム  
VOLUME + / -  
ボタンで音量を  
調節する。



最後まで再生すると、自動的に停止します  
(リピート オフ (REPEAT OFFの場合))。

再生が始められないときは

ホールド  
HOLD(誤操作防止)スイッチを確認してくだ  
さい(17ページ)。

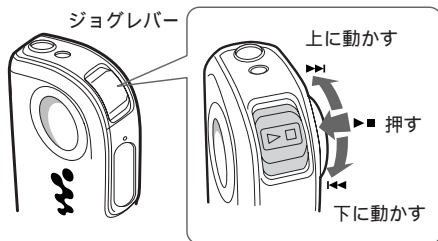
途中で再生を止めるには

▶■(再生/停止)ボタンを押します。



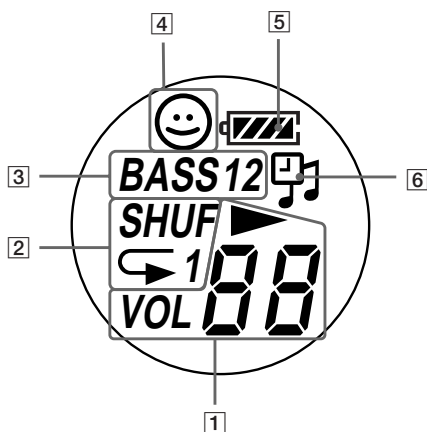
停止状態のまま3秒間操作がないと、自動的に  
表示が消えます。

## その他の操作



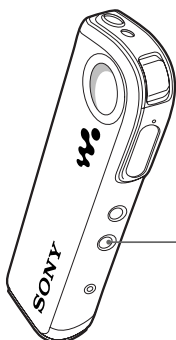
こんなときは	ジョグレバーでの操作
次の曲の頭出しをする	上(▶▶)に一度動かす。
さらに先の曲の頭出しをする	上(▶▶)に動かし、そのままの状態にする。
今聞いている曲の頭出しをする	下(◀◀)に一度動かす。
前の曲、さらに前の曲の頭出しをする	下(◀◀)に動かし、そのままの状態にする。
早送りする	再生中に上(▶▶)に動かし、そのままの状態にする。
早戻しする	再生中に下(◀◀)に動かし、そのままの状態にする。

## 表示窓の見かた



- 再生 / 音量表示  
再生中は、「▶」と曲番号が表示されます。  
音量調節中は、「VOL」と音量レベルが表示されます。
- 再生モード表示 (17ページ)  
現在の再生モードが表示されます。
- メガベース表示 (16ページ)  
メガベース(低音強調)が設定されている場合に表示されます。
- AVLS<sup>エーブイエルエス</sup>表示 (16ページ)  
AVLS(音量リミット)が設定されている場合に表示されます。
- 電池残量表示 (11ページ)  
現在の電池残量が表示されます。
- タイムアウトコンテンツ表示  
著作権者の意図により、期間限定でのみ再生できる音楽コンテンツの場合、有効期限外の音楽データは再生できません。(再生期限付きの曲を再生すると点灯。有効期限が過ぎている場合は点滅します。)

## 音質や音量を調整する



MEGA BASS/  
AVLSボタン

### 低音を強調する(MEGA BASS)

低音域が強調された迫力のある再生が楽しめます。

MEGA BASS/AVLSボタンを短く押す。  
ボタンを短く押すたびに、メガベース表示が以下のように切り換わります。

BASS 1 → BASS 2 → (表示なし)  
↑

メガベース表示	音質
BASS 1	メガベース(弱)
BASS 2	メガベース(強)
表示なし	通常の音質

#### ■ ご注意

メガベースを使っているときに音量を上げすぎると、音が割れたり、ひずんだりすることがあります。その場合は音量を下げてください。

#### 通常の音質に戻すには

メガベース表示が消えるまでMEGA BASS/AVLSボタンを繰り返し押します。

### 音もれを抑える(音量リミット・AVLS)

音量の上げすぎによる音もれや、耳への圧迫感、周囲の音が聞こえないことへの危険を少なくし、より快適な音量で聞くことができます。

MEGA BASS/AVLSボタンを表示窓に☺(AVLS表示)が表示されるまで押し続ける。

この設定により、音量が一定のレベル以上、上がりなくなります。

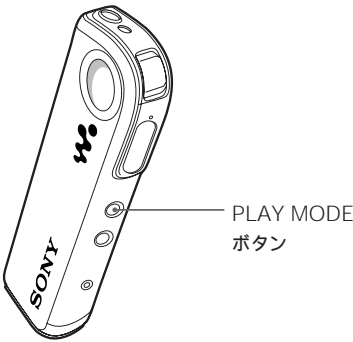
#### AVLSを取り消すには

表示窓の☺が消えるまでMEGA BASS/AVLSボタンを押し続けます。

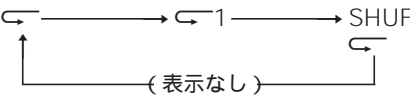


# 繰り返し聞く (REPEAT)

本機内の全曲のリビート、1曲のリビート、シャッフルリビートの3通りの方法があります。



PLAY MODEボタンを押す。  
ボタンを押すたびに、再生モード表示が以下のように切り換わります。

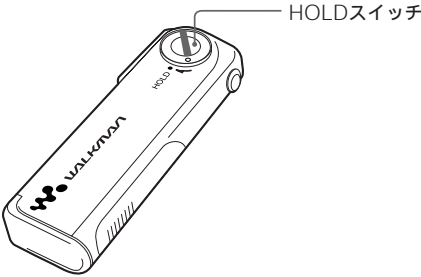


再生モード表示	繰り返される内容
	全曲を繰り返し再生 (全曲リピート)
	現在の曲を繰り返し再生 (1曲リピート)
SHUF 	全曲を順不同に並べ替えて再生し、さらに繰り返し並べ替えて再生 (シャッフルリピート)
表示なし	通常の再生

通常の再生に戻すには  
再生モード表示が消えるまでPLAY MODEボタンを繰り返し押します。

# 誤操作を防ぐ (ホールド機能)

カバンに入れて使うときなどに、誤ってボタンが押されて動作するのを防ぎます。



HOLDスイッチを矢印の方向にまわす。  
操作ボタンが動かなくなります。

ホールドを解除するには  
HOLDスイッチを逆方向にまわします。

進んだ使いかた

# 使用上のご注意

## ご注意

### ACパワーアダプターについて

- 本機には、付属のACパワーアダプター（極性統一形プラグ・JEITA規格）をご使用ください。上記以外のACパワーアダプターを使用すると、故障の原因となることがあります。



極性統一形プラグ

- ACパワーアダプターは容易に手が届くような電源コンセントに接続し、異常が生じた場合はすみやかにコンセントから抜いてください。

### 充電について

- 充電には必ず付属のACパワーアダプターとUSBクレードルをお使いください。
- 充電時間は充電式電池の使用状態により異なります。
- はじめて充電するときや、長時間使用しなかった後では、充電しても通常の使用時間より短いことがあります。何回か放電を繰り返すと通常の状態に戻ります。
- 充電式電池を十分に充電しても使える時間が通常の半分くらいになったときは、電池が劣化していると思われます。ソニーサービス窓口へお問い合わせください。

### 置き場所について

次のような場所には置かないでください。

- 直射日光の当たる場所や暖房器具の近く。
- 窓を閉めきった自動車内（とくに夏季）。
- 風呂場など、湿気が多いところ。
- ほこりが多いところ。
- 磁石、スピーカーボックス、テレビなど磁気を帯びたものの近く。

### 温度上昇について

本機を充電中または、長時間お使いになると、本体やUSBクレードルの温度が上昇することがありますが、故障ではありません。

### ヘッドホンについて

付属のヘッドホンをご使用中、肌に合わないと感じたときは早めに使用を中止して医師またはお客様ご相談センターに相談してください。

万一故障した場合は、内部を開けず、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

## お手入れについて

### 表面のお手入れについて

水やぬるま湯を少し含ませた柔らかい布で拭いた後、からぶきします。

#### ■ご注意

- シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面をいためますので、使わないでください。
- USBクレードル接続部のすき間から内部に水が入らないようご注意ください。

### ヘッドホンプラグのお手入れについて

ヘッドホンプラグが汚れていると雑音や音飛びの原因になることがあります。常によい音でお聞きいただくために、ヘッドホンの先端のプラグ部をときどき柔らかい布でからぶきしてください。

## 本機を廃棄されるときのご注意



### Ni-MH

本機に内蔵されているニッケル水素電池はリサイクルできます。ご使用にならなくなった本機は、下記の方法で充電式電池を本機から取り出してください。不要になったニッケル水素電池は、金属部にセロハンテープなどの絶縁テープを貼って充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。

充電式電池の回収、リサイクルおよびリサイクル協力店に関するお問い合わせ先：

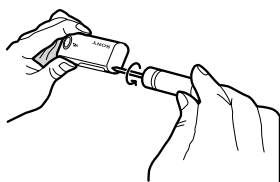
社団法人電池工業会

TEL：03-3434-0261

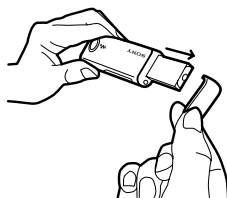
ホームページ：http://www.baj.or.jp

#### 内蔵の充電式電池の取り出し方

- 1 市販のプラスドライバーを使い、ケース底面のねじをはずす。



- 2 ケースを開け、充電式電池を取り出す。



# 故障かな？と思ったら

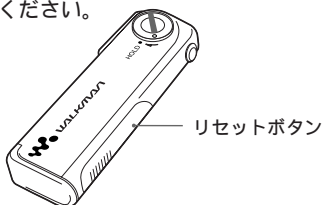
修理を依頼される前に、もう一度下記事項をチェックしてみてください。それでも解決しない場合、ご不明な点は、裏表紙に記載のテクニカルインフォメーションセンターまでお問い合わせください。

なお、保証書とアフターサービスについても、裏表紙をご参照願います。

パソコンとの接続については、付属ソフトウェアのオンラインヘルプの「トラブルシューティング」もご覧ください。

## リセットするには

下記のチェックをしても正常に動作しないとき、音が出ないときは、本体のリセットボタンを先の細いもので1秒以上押してください。



リセットボタンを押しても、音楽データは失われません。

## こんなときは

### 本体の操作について

症状	原因 / 処置
再生音が出ない	<ul style="list-style-type: none"><li>• 音量がゼロになっている。 音量を上げてください(14ページ)。</li><li>• ヘッドホンがしっかり差し込まれていない。 ヘッドホンジャックにしっかり差し込んでください。</li><li>• ヘッドホンのプラグが汚れている。 乾いた布でプラグの汚れをふき取ってください。</li></ul>
操作を受けつけない	<ul style="list-style-type: none"><li>• パソコンと接続している。 接続中は動作しません。専用USB接続ケーブルを抜くか、USBケーブルからはずしてください。</li><li>• ホールド機能が働いている。 ホールドを解除してください(17ページ)。</li><li>• 結露している。 そのまま約2、3時間おいてください。</li><li>• 電池が消耗している。 充電してください(11ページ)。</li><li>• チェックアウトされた曲が入っていない。 「00」と表示されているときは、パソコンから音楽データをチェックアウトしてください。</li></ul>

症状	原因 / 処置
再生音が大きくなりません	<ul style="list-style-type: none"> <li>• AVLSが設定されている。 AVLS設定を解除してください。(16ページ)</li> <li>• ホールド機能が働いている。 ホールドを解除してください。(17ページ)</li> </ul>
音が歪んで聞こえる	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 録音時のビットレートが低い。 高いビットレートを選んで録音してください。</li> <li>• MEGA BASSが設定されている。 MEGA BASSを解除してください。(16ページ)</li> </ul>
右チャンネルから音が出ない	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ヘッドホンが正しく差し込まれていない。 ヘッドホンプラグを奥まで差し込んでください。</li> </ul>
再生していたら急に音が止まった	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 電池が消耗している。 充電してください。(11ページ)</li> </ul>
指定した曲が再生されない	<p>再生期限付きの曲の再生期限が過ぎている。 インターネット配信される曲には、再生期限がついているものがあります(13ページ)。再期限付きの曲の再生時はタイムアウトコンテンツ表示が点灯します。期限切れ後にその曲を再生しようとすると、タイムアウトコンテンツ表示が点滅し、しばらくすると次の曲が再生されます。</p>
再生音にノイズが入る	<p>音楽データ自体にノイズが入っている。 パソコンの状態によっては、音楽データを作成する際にノイズが入ることがあります。OpenMG Jukeboxを使ってパソコン上で再生音を確認してください。</p>

## 充電について

症状	原因 / 処置
電池の持続時間が短い	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 0 以下の環境で使用している。 電池の特性によるもので故障ではありません。</li> <li>• 充電式電池の交換が必要。 ソニーサービス窓口にお問い合わせください。</li> </ul>
電池の消耗が早い	<p>ACパワーアダプターを接続せずにパソコンと接続している状態で、パソコンがスタンバイ状態になった。</p> <p>スタンバイ中は、USBからの電源は供給されないため、電池が消耗します。この場合は、ACパワーアダプターをつないでください。</p>

## 故障かな?と思ったら(つづき)

### パソコンとの接続や付属ソフトウェアについて

症状	原因 / 処置
パソコンと接続中に突然本体「PC」表示が消えて、接続が切れてしまう	<p>ACパワーアダプターを接続せずにパソコンと接続している状態で、パソコンがスタンバイ状態になった。</p> <p>電池が消耗していると、パソコンがスタンバイ状態になった時、USBからの電源が供給されないため、本体が停止します。この場合は、スタンバイ状態から復帰しても、接続は復帰しません。以下の操作をおこなってください。</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. ACパワーアダプターをUSBクレードルに接続する。</li><li>2. 本体をいったんUSBクレードルからはずし、5秒以上たってから、再びUSBクレードルに取りつける。</li></ol> <p>充電が開始されます。充電中にパソコンとの接続操作も行えます。</p>
パソコンに接続しても、本機が表示窓に「PC」と表示されない	<ul style="list-style-type: none"><li>• 認証を行うために、時間がかかる場合があります。しばらくお待ちください。</li><li>• パソコン上で他のアプリケーションが起動している。 しばらくしてから、専用USB接続ケーブルを接続し直してください。それでも解決しない場合は、ケーブルを抜いてからパソコンを再起動してください。</li><li>• USBケーブルやUSBクレードルが正しく接続されていない。 USBコネクタを差し直してください。</li><li>• 本体が正しくUSBクレードルに取り付けられていない。 本体をいったん取り外し、取り付け直して下さい。</li><li>• USBハブを使用している。 動作の保証外です。パソコンのUSB端子に接続してください。</li></ul>
パソコンに接続したとき、ネットワークウォークマンがパソコンに認識されない	<ul style="list-style-type: none"><li>• 専用USB接続ケーブルがきちんと差し込まれていない。 専用USB接続ケーブルをいったん抜いて、差し直してください。</li><li>• 本体が正しくUSBクレードルに取り付けられていない。 本体をいったん取り外し、取り付け直してください。</li></ul>
接続中の動作が不安定	<p>USBハブ、またはUSB延長ケーブルを使用している。 動作の保証はできません。付属の専用USB接続ケーブルのみで直接パソコンと接続してください。</p> <p>パソコンに複数のUSB端子がある場合は、他のUSB端子を使用してみてください。</p>

症状	原因 / 処置
チェックアウトできない	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 専用USB接続ケーブルがきちんと差し込まれていない。 専用USB接続ケーブルをいったん抜いて、差し直してください。</li> <li>• 本体が正しくUSBクレードルに取り付けられていない。 本体をいったん取り外し、取り付け直してください。</li> <li>• 1つの曲を3回以上チェックアウトしている。 一度チェックアウトした曲をチェックインしてパソコンに戻すと、再びチェックアウトできるようになります。</li> <li>• ネットワークウォークマンの残り容量が不足している。 間がなくなった曲をチェックインして、空き容量を増やしてください。</li> <li>• ネットワークウォークマンに100曲以上チェックアウトしようとしている。 ネットワークウォークマンにチェックアウトできる曲数は、最大で99曲です。</li> <li>• 再生期間や再生回数などの再生制限のついた曲は、著作権者の意向によりネットワークウォークマンにチェックアウトできないことがあります。それぞれの曲に関する設定内容については、配信者にお尋ねいただくか、OpenMGホームページにてご確認ください。</li> </ul>
チェックアウトできる曲数が少ない (録音できる時間が短い)	<p>ネットワークウォークマン内の空き容量が、チェックアウトしようとした曲の容量よりも少なくなっている。 間がなくなった曲をチェックインして、空き容量を増やしてください。</p>
チェックインできない	<ul style="list-style-type: none"> <li>• チェックアウトしたパソコンと異なるパソコンにチェックインしようとしている。 チェックアウト元のパソコン以外には、チェックインできません。</li> <li>• チェックアウト元の曲を削除した。 パソコン側のチェックアウト元の曲を削除した場合は、チェックインできません。</li> </ul>
ネットワークウォークマンを パソコンにつなぐと勝手に チェックインすることがある	<p>OpenMG Jukeboxソフトウェアをインストールした他のパソコンで本機の曲を削除してしまった場合、自分のパソコンに本機をつなぐと、OpenMG Jukeboxは削除された曲をチェックインしたものと自動的にみなし、残りチェックアウト回数を元に戻します。</p>
その他	
症状	原因 / 処置
本機が温かくなる	<p>長時間連続して再生している。 故障ではありません。</p>
USBクレードルが温かくなる	<p>充電中は温かくなることがありますが、故障ではありません。</p>

# 用語解説

## チェックイン / チェックアウト

パソコン上でOpenMG対応ソフトウェアで管理している音楽データを、ポータブルプレーヤー（ネットワークウォークマンなど）に転送することを「チェックアウト」と言い、チェックアウトした音楽データを元のパソコンに戻すことを「チェックイン」と言います。（チェックアウトしたデータを他のパソコンにチェックインすることはできません。）

1度チェックアウトしたデータをチェックインによりパソコンに戻した後、再びチェックアウトすることも可能です。

特別に利用方法に関する条件が付加された音楽データを除き、SDMIの基本ルールでは音楽データは1回のコピーで4部まで作成可能なため、1部はパソコンの内部に保存され、残りの3部はポータブルプレーヤーへチェックアウトできます。

## ビットレート

1秒あたりの、情報量を表わす数字のことです。単位はbps（bit per second）。読みかたは、「ビーピーエス」です。OpenMG Jukeboxでは、CDを録音またはMP3/WAVファイルをATRAC3に変換する際のビットレートを132kbps/105kbps/66kbpsから選べます。例えば、105kbpsは、1秒間に105000bitの情報を持っているということを表わします。この数字が大きいほど、音楽を再現するために多くの情報を持っているということになるため、同じ符号化方式（ATRAC3など）の比較では、一般的に66kbpsよりも105kbps、105kbpsよりも132kbpsの方が良い音で楽しめるということになります。（MP3等、他の符号化方式の音とは単純な比較はできません。）

アトラックスリー

## ATRAC3

「Adaptive Transform Acoustic Coding3」の略。高音質と高圧縮を両立させたオーディオ圧縮技術です。音声データをCDの約1/10に圧縮できるため、メディア容量の小型化が可能です。

エムピースリー

## MP3

「MPEG-1 Audio Layer3」の略で、ISO（国際標準化機構）のワーキンググループであるMPEGで定めた音声圧縮の規格です。音声データをCDの約1/10に圧縮できます。アルゴリズムが公開されているので、エンコーダ / デコーダはさまざまなものがあり、フリーウェアの出現でコンピュータの世界で広く普及しました。

エスディー・エムアイ

## SDMI（Secure Digital Music Initiative）

全世界に共通して使用できる著作権保護技術の統一方式を開発するために、約130社以上の企業・団体がレコード業界、コンピューター業界、民生用エレクトロニクス業界などから集まり構成されたフォーラム。音楽ファイルの違法な使用を阻止し、合法的な音楽配信サービスを促進するための枠組作りを行っています。

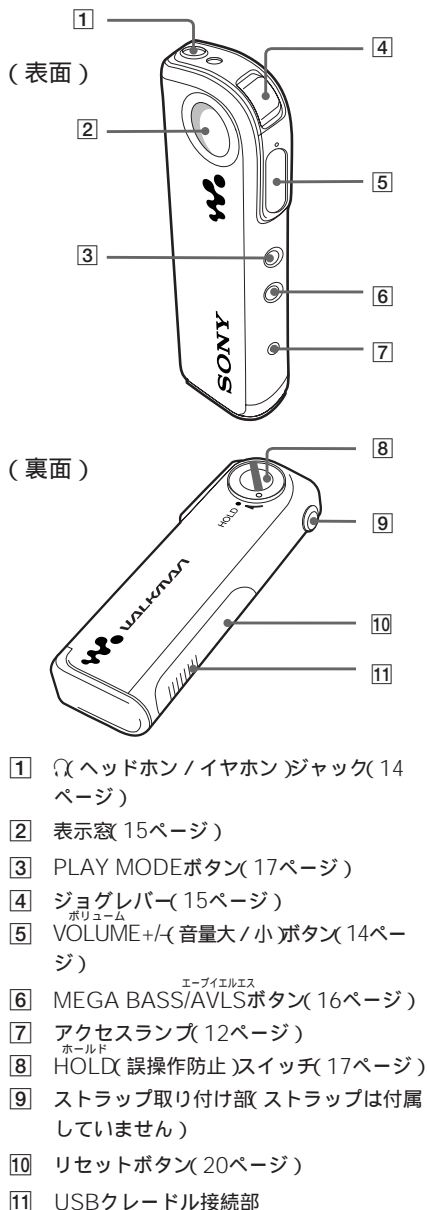
本機の著作権保護技術「OpenMG」と「MagicGate」はSDMIの規格に準拠しています。



# 各部のなまえ

( )内のページに詳しい説明があります。

## 本体



# 主な仕様

最大録音時間	NW-E7 : 約60分(132kbps) 約80分(105kbps) 約120分(66kbps)
	NW-E10 : 約120分(132kbps) 約160分(105kbps) 約240分(66kbps)
サンプリング周波数特性	44.1kHz
再生可能なファイル形式	
ATRAC3	アダプティブトランスフォームアコースティックコーディング3
MP3	ビットレート*: 32~256 kbps サンプリングレート: 32/44.1/48 kHz
	*可変ビットレートのファイルには対応しておりません。また、サンプリングレート32kHzまたは48kHzを使用した場合、128kbpsを越えるビットレートは保証できません。
周波数特性	20~20,000 Hz(単信号測定)
出力端子	ヘッドホン: ステレオミニジャック
S/N比	80dB以上(66kbpsを除く)
ダイナミックレンジ	85dB以上(66kbpsを除く)
動作温度	5~35°C
電源	• DC IN 1.2V(内蔵充電式ニッケル水素電池) • DC IN 4.5V(付属ACパワーアダプター)
電池持続時間	約11時間
最大外形寸法	27.8 x 92.4 x 13.3 mm(幅/高さ/奥行き、最大突起部を含まず) 30.9 x 92.4 x 14.7 mm(幅/高さ/奥行き、最大突起部を含む)
質量	約55g(内蔵充電電池を含む)
メモリー容量	NW-E7: 64MB(システム領域含む) NW-E10: 128MB(システム領域含む)
付属品	10ページをご覧ください。

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

# 索引

## 五十音順

### ア行

頭出し	15
インストール	12、13、23
音もれ防止 (AVLS)	16、21
音楽CD	8、9
オンラインヘルプ	20
音量	14、15、16

### カ行

聞く	14
故障かな?と思ったら	20
誤操作を防ぐ(ホールド機能)	17

### サ行

再生	14、17、20
充電	11、14、20、21
ジョグレバー	15、25
シリアルナンバー	10

### タ行

タイムアウトコンテンツ	13、15
ダウンロード	9
チェックアウト	8、12、13、20、23、24
チェックイン	23、24
著作権	9、15、23、24
低音強調 (MEGA BASS)	16、25
停止	14
転送	
本機へ	12
電池	11
残量表示	11、15
ドライバ (USB)	13

### ハ行

パソコン	
8、9、12、13、14、20、21、22、23、24	
早送り	15
早戻し	15
ビットレート	9、21、24
表示窓	15、25
付属品	10、25
ヘッドホン	6、10、14、18
ヘルプ (オンラインヘルプ)	20
ホールド (HOLD) 機能 (誤操作防止)	
14、17、20、25	

### マ行

メガベース	16、25
-------	-------

### ラ行

リセット	20
リピート	17
録音	21、24

## アルファベット順

### A、B、C

ATRAC3	24、25
AVLS (音もれ防止)	16、21、25
CD (音楽CD)	8、9、24
CD-ROM	10

### D、E、F、H、L、M

EMDサービス	8、13
HOLD	14、17、20、25
MEGA BASS	16、25
MP3	8、24

### O、P、R、S

OpenMG	3、9、24
OpenMG Jukeboxソフトウェア	
4、12、23	
REPEAT	17
SDMI	9、24

### U、W

USBクレードル	9、10、11、12、20、22
USB接続ケーブル	
10、12、13、20、22、23	



# 保証書と アフターサービス

## 保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

## アフターサービス

### 調子が悪いときはまずチェックを

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

### それでも具合の悪いときはサービスへ

お買い上げ店または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

### 保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

### 保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

### 部品の保有期間について

当社ではポータブルICオーディオプレーヤーの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能な期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、お買い上げ店またはサービス窓口にご相談ください。

## お問い合わせ窓口のご案内

### ポータブルオーディオ・カスタマーサポート

ネットワークウォークマンに関する最新サポート情報や、よくあるお問い合わせとその回答をご案内するホームページです。

<http://www.sony.co.jp/support-pa/>

### テクニカルインフォメーションセンター

お使いになってご不明な点、技術的なご質問、故障と思われるときのご相談は下記までお問い合わせください。

電話：048-794-5194

受付時間：月～金 午前9時から午後6時まで

(祝日、年末年始、弊社休日を除く)

ご相談になるときは次のことをお知らせください。

- 型名：NW-E7またはNW-E10
- ご相談内容：できるだけ詳しく
- お買い上げ年月日
- ご使用のパソコンの環境
  - ご使用のパソコンの機種名
  - メモリー容量
  - ハードディスクなどの容量

ソニー株式会社

〒141-0001 東京都品川区北品川6-7-35

<http://www.sony.co.jp/>

Printed in Japan

この説明書は再生紙を使用しています。